

集いの順序(Order of Worship)

2026 年 1 月 18 日

静まりの祈り (Silent Prayer)

みことばと祈る(Praying with the Word)詩編 100:1~5(Psalm)

賛美 (Song of Prayer) 聖歌 446 (444) (Hymn)

みことばに聴く 使徒の働き 第 1 章 12~26 節(Acts)

「復活の証人」 Witness of the Resurrection

祈りと聖餐 (Prayer & The Lord's Table)

捧げ(Offering)

捧げ祈る (Offering Prayer)

讃美(Song of Prayer) 聖歌 547 (525) (Hymn)

終祷 (Closing Prayer)

お知らせ(Information)

- *12 日 ZOOM と対面で伝道学院主催の新年の集いが水戸キリストの教会で行われました。戸村参加。
- *先週礼拝後代筆含め書初めが行われました。一部会堂内に掲示されています。今月中書初め募集です。もし、書き加えたい方おりましたら、二階に道具が用意されていますのでお願いします。
- *ZOOM で聖書を聴く会次回は 24 日の予定です。毎回の恵みに感謝。
- *2026 年いぶき題「弱さを誇る」です。よろしくお願いいたします。
- *19 日 ZOOM にて沖縄説教セミナー例会が予定されています。
- *新年に、主のお守りと平安が、皆さんと世界にありますように、

先週のみことばからの風の便り 使徒の働き第 1 章 1~11 節

2026 年は使徒の働きから教会に注目します。週毎に集い慣れ親しんでいる教会を、神の言葉から聴き辿ります。人がもたらした伝統や習慣を辿るのではなく、異邦人であり歴史家であるルカが残した神の言葉が示す教会に目を向けます。ベツレヘムに生れ、十字架にあげられ、教会を建てられた主が交わりを望んでいます。主が呼び出し、救い、兄弟姉妹とし、キリストのからだの部分とし、ともに働かれます。その始まりが、弟子たちにエルサレムに留まる命令です。十字架の都に留まり、父なる神からの約束を待つ命令です。待つ者に力が与えられます。聖霊が臨みます。その力で地の果てまで主イエス・キリストの証人となります。十字架と復活の証人となります。いつまでもともなる主にある兄弟姉妹、教会が福音の証言者となります。

祈り

- *病の方、医療的ケア、生活苦にある方達、後継者不足に直面し礼拝を続ける諸教会の為。戦禍の地に平和が来ますように。主が世に來られた恵みが世界に浸透しますように。闇に光が放たれた真実がキリスト者を通し希望の光となりますように、